



## 【ケミカルPE】

### ケミカルPE 概論 ver 1.0

巨根 画像 掲示板 管理人

【ケミカルPEサイト】 <http://chempe.x.fc2.com>

【管理人ブログ】 <http://cbl03489.blog.fc2.com>

【お問い合わせ】 E\_mail: [cbl03489@gmail.com](mailto:cbl03489@gmail.com)

・ 著作権について

『【ケミカルPE】ケミカルPE 概論』（以下、本レポートと表記する。）の著作権は管理人にあります。

当レポートは上記発行者の日本国の法律(著作権法)によって守られている著作物です。発行者の書面による許可無く、当レポートの一部をあらゆる媒体(文書、音声、映像など)に転載、流用、複製、転売することを禁止します。上記に反する行為をされた場合は、法的措置がとられますので、ご注意ください。

・ 免責事項について

当レポートの内容は、発行者の独自の経験・ノウハウをまとめたものであり、すべての人に同一の効果・影響を保証するものではありません。

また、当レポートの内容に対していかなる行為をされ損害を受けることになりましても 発行者・配布者は一切の責任を負いません。

すべて読んだ方の自己責任の上 お取り扱いください。

また、本レポートは管理人が親しい知人にのみ配布しているプライベートなレポートです。取扱いには十分ご注意下さい。

【ケミカルPE】

ケミカルPE 概論 ver 1.0 (2014/01/08)

【目次】

- 1) ケミカルPE について。
- 2) 空気のパンパンに入ったタイヤモデル。
- 3) 経皮型 ケミカル群
- 4) 海綿体注射型 ケミカル群
- 5) 男性ホルモン(アンドロステロン) ケミカル群
- 6) 経口型ケミカル 群
- 7) 入手方法
- 8) 摂取方法のシュミレーション
- 9) 最後に

※Chemical Penis Enlargement を ケミカルPEと称しています。

※海外では Chempe と訳される事もあります。

## 【ケミカルPEについて】

ケミカルPEとは“医薬品”として使われているクスリや成長ホルモンとこれまでのペニス増大方法(ポンプ、アンドロ、ジェルク等)を使ってペニス増大を図る、革新的な方法です。

皆さんも、いろいろな器具や方法でペニス増大トレーニングをやってきたと思いますが、全く効果がないか、もしくは順調に増大していたペニスの成長が止まり、全然それよりサイズアップしなくなったという経験があるはずです。

管理人にはあります。

実はもう3年以上、伸び悩んでいました。

そこで、海外のペニス増大掲示板ではどのように対処しているのかかなり時間を使って調べてみました。

残念ながら、日本にはしっかりペニス増大方法を公開して討論出来る場所が存在しませんので、管理人は海外のペニス増大掲示板を時間をかなり使って調べていきました。

## 【わかった事】

- 1) ペニスの大きさを決めているのは、海綿体を包む白膜やバック筋膜でコルセット状に、海綿体がそれ以上大きくなならないように締め付けている。
- 2) 残念ながら、ペニストレーニングはそれらの筋膜や靭帯を逆に鍛えてしまうこともあり、その段階にぶつかるとペニス増大はそのサイズ以上には不可能になる。いわゆるプラトー状況に陥る。
- 3) 筋膜や靭帯を柔らかくして、再構成し成長を促すケミカルがある。
- 4) アメリカではケミカルを使ったペニス増大法が特許を取っており上記で問題となっている阻害要因の解決方法となっている。

※ U.S Patent by Kenneth W. Adams

<http://tinyurl.com/mkwdnff>

という事がわかりました。

また、海外ではこの方法で成功している方が  
ビフォー・アフターの写真も公開しています。

-----  
<http://tinyurl.com/l3w9uv6> (前)

<http://tinyurl.com/l88uu7s> (後)

同じアジア人ですので、ケミカルPE理論に沿ってトレーニングを  
続ければここまで増大可能かと思えますし、管理人の目標サイズも  
このあたりです。

## 【空気のパンパンに入ったタイヤモデル】

勃起したペニスを空気のパンパンに入ったタイヤとして想像して頂くとわかりやすいです。

パンパンに空気が入ったタイヤは、それ以上に大きくはなりません。

それは、タイヤに入っているスチールベルトが全体を締め付けており形が崩れないように支えているからです。

この状況で、更に容積を大きくするにはタイヤのスチールベルトを緩める必要があります。

緩んだ状況で、更に空気を入れれば更に容積(サイズ)が大きくなります。

従って、この状況を起こす為には

- 1) スチールベルト(白膜や靱帯)を緩める効果のあるケミカル
- 2) 空気を入れる(増大させる)ケミカル
- 3) 増大効果を高めるエクササイズ

上記が必要になり、ひとつでも欠けてしまうと効果が見られないでしょう。

ペニス増大トレーニングを始めたばかりの頃は、空気がまだパンパンに入っていないので増大トレーニングやサプリである程度のところまで増大しますが、その後スチールベルト(白膜や靱帯)に邪魔をされて、増大が停止します。これがプラトー状況です。

その状況で更にトレーニングをしても白膜や靱帯を逆に鍛えてしまうので、逆に”ブレーキ”がかかります

あなたもひょっとしたら増大トレーニングでペニスの増大にブレーキをかけているかもしれません。

これを解除して、本来期待できるペニスの増大結果を出すのがケミカルPEです。

### 【経皮型 ケミカル群】

経皮型ケミカルは、現時点で3種類使っています。

基本的にペニス白膜や靭帯を柔らかくし、コラーゲンの再構成を促します。

ペイロニー症やペニス亀頭周りのフォアダイスの除去にも効果が期待出来そうです。

**※このケミカルで十分に白膜や靭帯が伸びやすくなってから**

**※海綿体注射型へ進みます。**

詳細は、『ケミカルPE 経皮型使用マニュアル』をご参照ください。

ケミカルPEサイトの会員エリアからダウンロード出来ます。

### 【海綿体注射型 ケミカル群】

海綿体注射型ケミカルは、現時点で3種類使っています。

成長ホルモンは増大トレーニングで出来たキズをすばやく修復し

遺伝子サイズを超えた増大が期待出来ます。

詳細は、『ケミカルPE 海綿体注射型使用マニュアル』をご参照ください。

ケミカルPEサイトの会員エリアからダウンロード出来ます。

### 【男性ホルモン 補充型ケミカル】

現時点では検証中です。結果が出ましたらケミカルPEサイトにて

お知らせします。

### 【経口型 ケミカル群】

経皮型ケミカルではまれにアレルギー症状が出る方もいらっしゃるかもしれません。

現在、経口で同じ成分を摂取出来ないか検証中です。

結果が出ましたら、ケミカルPEサイトでお知らせします。

### 【入手方法】

それぞれのケミカルの入手方法は、使用マニュアルに記載しておりますので

ご参照ください。

## 【摂取方法のシュミレーション】

それぞれのケミカルの摂取タイミングは、使用マニュアルに記載しておりますのでご参照ください。

## 【最後に】

たくさんのケミカルがあつて大変そうに見えますが、段階を追っていけば簡単に入手出来て、実行もたやすいでしょう。

管理人は試行錯誤で手探りの状態から始めましたが、思ったより簡単で皆さんがわからない事は管理人がお答えしますのでご安心ください。

では、ケミカルPEの世界でお待ちしています。

管理人